



南保育園民営化通信

第9号

第3回目の三者懇談会は11月22日(火)に開催し、15名の保護者の参加がありました。また、社会福祉法人こばと会からは、理事長とこばと保育園の園長及び副園長の出席がありました。

第3回三者懇談会の様子についてお伝えします。

三者懇談会での協議資料

保護者代表と吹田市が協力して「南保育園の現状と考え方」を作成しました。これは、南保育園の現状を分析したうえで、引き継いでいく内容についてまとめたものです。今回は、保護者代表から提出のあった質問書と併せて、三者懇談会の資料として使用しました。

三者懇談会の様子

まず、保護者代表から提出のあった質問書や今後の引継ぎ内容について、市と社会福祉法人こばと会から考え方をお伝えし、その後に質疑応答を行いました。主な内容は以下のとおりです。

- ・こばと会と南保育園の臨時雇用員との間で面談を始めており、引き続き働いてもらえるようお願いしている。
- ・市は、民営化を行う園のみを対象とする費用として、園の修繕費と合同保育の人件費助成を予算化する予定である。
- ・こばと会が提供している給食は、質が高いため費用も高くなっている。こばと会が提供している給食に近づけるためには値上げが必要となるが、保護者の意向も踏まえて協議を続けていきたい。

また、こばと会から、福祉サービス第三者評価事業[※]の受審時期を変更したいという提案がありました。民営化後1年以内の受審では、こばと会ではなく公立保育所の保育内容が評価の対象となる可能性があること、引継ぎ保育時に受審準備のための書類作成に追われることになり、子どもたちや保護者の意見と向き合うことができなくなること等がその理由です。

こばと会の提案を受けて保護者の意見をまとめることになりました。

三者懇談会の概要は、吹田市のホームページに議事要旨として掲載する予定です。

※福祉サービス第三者評価事業とは、事業者の提供するサービスの質を公正・中立な第三者評価機関が専門的かつ客観的な立場から評価する事業です。事業者の福祉サービスの質の向上を図ることを目的としており、概ね半年程度の期間を要します。

次回の三者懇談会開催について(予定)

- 1 日時 平成29年3月中旬頃
 - 2 場所 南保育園 2階 遊戯室
- ※ 開催日時については、決まり次第お伝えいたします。

民営化に関するご意見、ご要望は下記までお願いします。

【お問合せ】

児童部保育幼稚園室 政策グループ 民営化担当
Tel:06-6384-3104 Fax:06-6384-2105
E-mail:hoiku_sesk@city.suita.osaka.jp



吹田市の公立保育所の民営化についてのWebサイトはこちらです

